



富士橋(建設中)

かけはし

第179号
2022年4・5月号

発行：峡南教育事務所
教育支援スタッフ（地域教育担当）

南巨摩郡富士川町鯉沢771-2
TEL:0556-22-8154
FAX:0556-22-8144

HPでも御覧になれます。
<https://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-mk/index.html>

富士橋橋梁上部製作・架設工事



目次:

峡南教育事務所長あいさつ	1
ことぶき勤学院 入学式・開講式 新採用教員辞令交付式	2
地推協・峡南教育事務所 共催講演会のお知らせ 研究指定校・事業推進校・ 協力校紹介	3
峡南教育事務所 スタッフ紹介 峡南教育事務所より	4



感染症対策が始まって3回目の春を迎え、新年度が始まりました。今年度もよろしくお願いいたします。今号の写真には、「建設中の橋同様、今は未熟な私も完成の暁には皆様の往来(交流)を手助けしたい」との思いを込めました。



最近受講した複数の研修の中で、「VUCA」(ヴァカ)という言葉が出てきました。「SDG」[「Society5.0」「DX」「GIG」]「スクール構想」等々、カタカナ語やアルファベットを利用した略語があふれる現代、読むのにも、覚えるのにも苦勞し、それを理解して使いこなすとなると、ちょっとした勉強が必要になる世の中です。「また難しい言葉が出てきたな」と思いながら講師の話を聞いてみると、「volatility(変化しやすさ)」、「uncertainty(不確かさ)」、「Complexity(複雑さ)」、「Ambiguity(曖昧さ)」、それぞれの頭文字をとって「VUCA」と呼ぶのだそうです。現代は「変化しやすくない不確かさで、複雑で曖昧」な時代

だということですが、逆を考えると、明確でシンプルで正確なことが必要で、生きやすい世の中か...。私にとっては後者になります。みなさまはいかがでしょう。

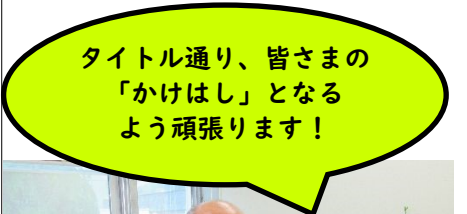
教育事務所は、学校・家庭・地域社会の連携を基に、時代の要請に応じた取組を進め、学校教育や社会教育が充実していくために指導・助言を行うことを役割としています。とりわけ、保幼・小・中・高と続く子どもたちの教育については、現行学習指導要領の下で「生きる力」を育むことを目指しています。この要領は「複雑で予測困難な時代」の到来を想定して作成さ

れたのですが、その捉えはまさに先ほどの「VUCA」と同じです。言い換えるとすれば「生きづらい世の中をたくましくしなやかに生き抜くための力を育む」ということが、私たちの目指すところになってくるのでしょうか。「予測困難な時代」「VUCAな時代」を生き抜くために、私は「想像力」と「吟味する力」が必要であると考えます。長く続くコロナ禍や、厳しい世界情勢の中にあって、「こんな言動をとれば、どのような状況になるか」「正しい情報は何か、どれなのか」と考えを巡らせ、判断することが求められると思います。「想像力」「吟味する力」を基に、周囲と協働し、課題を解決しながら生きることをできる子どもたちや社会を育むために、手を携えたいと思います。

本年度、峡南教育事務所は、昨年度末の人事異動により、所長、

次長、学校教育スタッフ2名、地域教育スタッフ2名の計6名がメンバーとなりました。また、学校教育と地域教育支援の各スタッフを統合し「教育支援スタッフ」と改編されました。昨年度のスタッフ減と今年度の組織改編、教育事務所も「VUCA」の波にさらされておりますが、峡南地区の各町当局、教育委員会、保育所(園)、幼稚園、小中高等学校、育成団体や各機関等のご理解とご協力をいただき、連携を深めながら、「VUCAな時代」での役割の遂行に努めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度、峡南教育事務所は、昨年度末の人事異動により、所長、



村松章史所長 (BIG BOSS)
教育事務所 所長室にて

タイトル通り、皆さまの「かけはし」となるよう頑張ります！

ことぶき勸学院便り

新年度がスタート

令和四年度入学式

四月十五日(金)にYCC県民文化ホール大ホールで開催予定でした令和四年度「ことぶき勸学院」入学式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。しかし、各教室担当者からの熱い思いにより、各教室ことばで開講式が行えることになりました。



峡南教室開講式

四月二日(金) 一年生、四月二六日(火) 二年生の開講式を、それぞれ午前九時から南巨摩合同庁舎三階大会議室で実施しました。駐車場で久しぶりに会う学友との再会を喜び、休憩時間に語らう姿に、コロナ禍で様々な制限があっても、人と人が、つながることの大切さ、必要性を改めて感じました。

会場には、花・各種掲示物が飾られるとともに、「祝 入学」「祝 進級」と印刷された封筒が生徒ごとに置かれ、生徒の皆さんの門出を祝う雰囲気にあふれていました。

一年生 入学許可・開講式

新入生二五名を迎え、はじめに渡辺先生が一人一人呼名をして、大芝次長が入学許可を行いました。続いて大芝次長は(村松所長出張のため代読)「本学院での活動がみなさまの楽しみとなり、学びの広がりと同じ時に人と人のつながりをさらに豊かにしていただける機会となることを願っています」と励ましの言葉を贈りました。

そして新入生代表の海野秀子さんが「健康に気を配り、明るく、楽しく学ぶことをモットーに、様々な分野での教養を高め、明日への生きがい作りにつながるよう取り組む。学んだことを地域社会に生かしながら微力ながら地域づくりに貢献したい」と誓いの言葉を述べました。開講式終了後、学級会が行われ、学級委員長に馬場喜美男さんが決まりました。



1年生

「祝 進級」と印刷された封筒が生徒ごとに置かれ、生徒の皆さんの門出を祝う雰囲気にあふれていました。



渡辺勝先生

二年生開講式

令和四年度峡南教室担当紹介
今年度から、渡辺勝先生が担当をします。渡辺先生は以前峡南教育事務所の所長を務められていました。



2年生

二六名が二年生に進級しました。始めに、峡南教育事務所村松章史所長が、「この一年がどうか有意義な時間となりますようご期待を申し上げます。」と励ましの言葉を述べ、二年生代表の佐野保仁さんが「いつも学ぶ姿勢を忘れず、人間として少しずつでも成長を続けていきたくて、今年もまた皆で和気あいあいと学習し変化の激しい社会を心豊かに生きていきたいと思えます。」と決意を述べ、最後に子どもたちが考えたコロナに関する標語を三つ紹介しました。

○「気を抜かない コロナ対応 長期戦」

○「コロナでも 心は負けない 一人じゃない」

○「いつの日か マスクをとって 大笑い」

引き続き説明会、学級会が行われました。学級会では、各係決め、「勸学院祭」の出し物決め、スライド視聴後「課題別研究」に向けてのテーマ決め等盛りだくさんの内容でした。活発な話し合い、意見交換で活気にあふれたものとなりました。学級長には、昨年度に引き続き代表挨拶を行った佐野保仁さんが選出されました。

令和四年度 新採用教職員辞令交付式

四月一日(金)に南巨摩合同庁舎三階大会議室で、小・中学校新採用者の辞令交付式が行われました。新採用教職員一五名を代表して、下山小学校の佐野歩夢先生が県教育長代理の村松所長より辞令を交付され、増穂中学校の阿部桃子先生が緊張と希望に満ちた表情で、服務の宣誓を行いました。

この一五名が峡南地域の新しい力として、若さと情熱を持って地域の未来を担う子どもたちの教育に当たることになりま

す。皆さんよろしくお願いたします。



令和4年度 研究指定校・事業推進校・協力校

文部科学省、山梨県教育委員会等の研究指定を受けて教育活動に取り組んでいる管内の小・中・高等学校の事業を紹介します。


	事業名	期間	推進校
継続事業	連携型中高一貫教育実施事業 (身延南部地域中高連携推進検討委員会)	H31~	身延中学校 南部中学校 身延高校
	英語教育改善プラン推進事業〈国〉	R3~4	睦合小学校
	地域部活動推進事業(文化庁)〈国〉	R3~4	市川中学校
新規事業	教科担任制推進事業〈県〉	R4~5	市川中学校 市川小学校 市川東小学校
	初任者研修授業研修会実習校〈県〉	R4	下山小学校 鵜沢中学校
	道徳教育研究推進校事業〈国〉	R4~6	富沢小学校



令和4年度 峡南地域教育推進連絡協議会・峡南教育事務所 共催

講演会のお知らせ

*感染症の状況により中止の可能性があります。

<p>【峡南地域人権講演会】 7月5日(火) 14:30~ 身延町総合文化会館 (ホール) ○講演 「あなたの近くにもいるヤングケアラー」 ~連携して支援するには~ (仮題) 峡南教育事務所SSW 渡辺 実子 氏</p>	<p>【峡南地域教育フォーラム】 8月24日(水) 14:30~ 身延町総合文化会館 (会議室) ○講演 「家で、地域で、学校でできるSDGs」 (仮題) 2030 SDGs 公認ファシリテーター SDGs KAIチームリーダー 田中 実 氏</p>
<p>【峡南地域異校種連携・子育て講演会】 11月18日(金) 14:00~ 身延町総合文化会館 (ホール) ○講演 「ゲーム依存症の現状と対応」 (仮題) 久里浜医療センター院長 樋口 進 氏 ※今年度は、異校種連携セミナーと子育て学習会を統合して行います。昨年度中止となった内容です</p>	<p>*学びあいの場を計画しています</p> <p>皆さんふるって ご参加ください。 待ってます。</p> 

令和4年度 峡南教育事務所スタッフ紹介

本年度は6人の新しいメンバーを迎えました。「総務・教育支援（地域教育担当・学校教育担当）」のスタッフで峡南地域の教育を支援します。どうぞよろしくお願いしま

総務スタッフ

名取 武司

清水 美紀子
(育休復帰)

望月 由美

教職員の給与や旅費、各種手当に関することを担当しています。

所長

村松 章史

次長

大芝 一仁

事務所のすべてを統括するビッグボスの二人です。

教育支援スタッフ (学校教育担当)

木内 寛

成瀬 貴弘

笠井 保夫

学校訪問での指導・助言、教職員の研修・研究会や教育相談に関すること、教科書採択事務の指導・助言、学校保健・給食・安全指導など、学校教育に関する多くのことを担当しています。

教育支援スタッフ (地域教育担当)

小池 剛

伊藤 悟

学校や町教育委員会と連携して、地域教育・社会教育・生涯学習の支援をしたり、「かけはし」の発行をしたりしています。

※今年度、組織改編により新たな名称になりました。

**アドバンス
ティーチャー**

熊谷 正

経験三年以内の教員の資質向上のため、訪問指導を行います。

**スクール
ソーシャル
ワーカー
(SSW)**

中野 良男

渡辺 実子

学校訪問、児童生徒・保護者・教職員の支援・相談・情報提供を行っています。

峡南教育事務所より

☆ 昨年度から「峡南地区『地域教育推進活動』に係る関係各機関の施策・事業年間計画一覧」は、「**地域教育推進活動事業一覧**」と名称を変えて、**峡南教育事務所のホームページ**(<https://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-mk/index.html>)に掲載しています。ご協力いただいた事業所の方々、ありがとうございました。なお、各行事は新型コロナウイルス感染症の状況により延期・中止の場合もありますので、事前にご確認ください。

☆ **情報提供のお願い**
地域教育情報誌「かけはし」は社会教育と地域教育の充実と発展に貢献することが目的です。地域での交流行事や、社会教育・生涯学習に関する取組や行事をご紹介ください。今年度もぜひご愛読をお願いします。
TEL 0556-22-8154 FAX 0556-22-8144